



2023年3月31日

各 位

上場会社名 サノヤスホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 北 達 伊 佐 雄
(コード番号 7022 東証スタンダード)
問合せ先責任者 経 理 部 長 福 井 直 也
(TEL 06-4803-6171)

通期業績予想の修正及び特別利益・特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日に公表しました2023年3月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正するとともに、特別利益及び特別損失を計上する見込みとなったためお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	21,000	500	500	300	9.09
今回発表予想 (B)	20,000	△ 100	190	300	9.09
増 減 額 (B-A)	△ 1,000	△ 600	△ 310	0	
増 減 率 (%)	△ 4.8	—	△ 62.0	0.0	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	19,148	222	205	434	13.17

修正の理由

売上高及び営業利益については、電子部品・部材調達の長納期化による出荷遅延や、建設資材高騰・納期長期化による顧客の計画遅れを主因とした期ズレが多く発生したことにより、前回予想を下回る見込みです。経常利益についても同様ながら、政策保有株式の配当が予想を大きく上回った結果、黒字を確保できる見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益については、下記の特別利益及び特別損失の計上等があるものの3億円を予定しております。

なお、期末の配当予想につきましては、前回予想通りとしております。

2. 特別利益の発生及びその内容

コーポレートガバナンス・コードに基づく政策保有株式の見直し、保有資産の効率化及び財務体質の強化を図るため、当社が保有する政策投資株式の一部(上場有価証券1銘柄)を売却したことに伴い、投資有価証券売却益が発生いたしました。当該事象により、2023年3月期第4四半期累計期間の連結決算において458百万円を特別利益に計上する予定です。

3. 特別損失の発生及びその内容

当社の連結子会社であるハピネスデンキ(株)において、部材の長納期化の影響を踏まえ今後の計画を見直した結果、当初想定されていた収益が見込めなくなったため、のれんの一部について減損損失を計上する見込みとなりました。当該事象により、2023年3月期第4四半期累計期間の連結決算において約280百万円を特別損失に計上する予定です。

※ 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以上。